



Title	デザイン理論 40号 投稿規程/執筆要領/編集後記/ 奥付
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 2001, 40, p. 109-110
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/52942
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

「デザイン理論」投稿規程

昭和37年11月11日改正, 昭和60年11月8日改正,
平成2年11月10日改正, 平成6年7月9日改正

1. 内 容: デザインに関する未発表の論文, 研究報告。
2. 投稿資格: 本会会員。
3. 採 択: 採否及び掲載号については編集委員会が決定する。
4. 査 読: 論文については, 編集委員会が査読者2名に依頼する。査読結果は編集委員会が本人に通知する。結果は, (A)無条件

- 採用, (B)条件採用, (C)不採用とする。査読期間は2ヶ月とする。
5. 執筆要領: 別に定める。
 6. 提出期限: 論文は随時, 研究報告等は8月末日。
 7. 提 出 先: 意匠学会編集委員会。
なお, 以上の規程は, 平成6年7月9日より発効する。

「デザイン理論」執筆要領

平成6年6月4日 編集委員会決定

1. 原 稿:

原稿は400字詰め横書原稿用紙に横書きとする。

ワープロで作成する場合は, A4大の紙に1行40字, 1頁30行程度で作成すること。査読論文の場合は最終原稿とともに, また, 研究報告等は原稿提出時に, フロッピー(機種, ソフト等を明記)も提出すること。いずれの場合も, 提出に際しては, コピーをとって手元に保存すること。

また, 所定の割付用紙に割り付けを行なって, 原稿とともに提出すること。割付用紙は必要に応じて各自コピーすること。

2. 原稿の分量:

分量は学術論文と研究報告はともに, 図版, 図表, 注などすべてを含めて, 刷上りで, 14頁以内とする。(400字詰原稿用紙では約45枚である)。紙上発表は8頁以内, 発表レジメは2頁とする。

3. 原稿の構成:

原稿には, 表紙, 本文, 注, および学術論文と研究報告には欧文(原則として英文)要約, キーワードを付すこと。

表紙には, 表題, 著者名(ふりがな付き), 所属機関名を和文と欧文(原則として英文)で書くこと。

欧文要約は, 刷上り1頁とする。語数は約200語。必ず, タイプライターまたはワープロで作成すること。また, できる限り, 当該言語を母国語とする人の校閲をえておくこと。

キーワード(和文および英文)は, それぞれ5語以内とする。

4. 図・表のレイアウトなど:

図版はモノクロームとし, 位置の指定, 大きさ, レイアウト, 必要なトリミングなどはすべて執筆者が行なうこと。レイアウトなどには学会指定の割付用紙で行なうこと。

図版などの著作権の問題があると思われる場合は, 執筆者自身が事前に許可をとっておくこと。当学会は著作権についての責任は負わない。

編集後記

21世紀最初の今年の秋はアメリカでの同時多発テロと炭疽菌、それに狂牛病騒ぎが次々に起こり、それでなくても構造不況の世の中、暗い気分になっています。唯一の明るいニュースは、高橋尚子がベルリンでのマラソンで優勝したことぐらいでしょうか。この「40号」がお手元に届く頃には、少しは明るい見通しが出ていることを祈っています。それにしても今年の秋は、大リーグとテロによって、アメリカの出来事がつねにわれわれの関心事でありました。

今年は5本の学術論文が集まりました。古代の東アジア文化圏を対象としたものから現代のデザイン状況を分析したものまで、その内容は広範囲にわたっています。文字通り古今東西に視野を広げた学会誌になっており、意匠学会の面目躍如という感じです。意匠学会会員諸氏が関係された出版物もこの数年かなりの数にのぼり、書評も4編収録することができました。これも学会の活発な活動のあらわれであろうと思われます。

意匠学会の活性化のためいろんな案が、目下、委員会等で議論されています。若い世代の方々には、積極的な学会での研究発表とともに、新しい意匠学会のための生きのいいご意見を、ぜひともお寄せいただきたいと思います。『デザイン理論』に関しても、より一層充実した学会誌にするためにみなさまのご意見をお待ちしています。もちろん、論文・研究報告・書評についても、みなさまの積極的な投稿をお待ちしています。

(太田・並木)

編集委員

足立裕司	太田喬夫(委員長)
榊原吉郎	佐藤敬二 並木誠士
藤田治彦	増山和夫 藪 亨
横川公子	吉積 健 渡辺 真

デザイン理論 40号

Journal of the Japan Society
of Design, 40/2001

発行日 2001年11月11日

発行 意匠学会

事務局 〒606-8585

京都市左京区松ヶ崎御所海道町

京都工芸繊維大学工芸学部造形工学科意匠学教室内

TEL 075-724-7603

FAX 075-724-7629

発行者

意匠学会 編集委員会

事務局 〒606-8585

京都市左京区松ヶ崎御所海道町

京都工芸繊維大学工芸学部造形工学科意匠学教室内

TEL 075-724-7603

FAX 075-724-7629

編集責任者 太田喬夫 並木誠士

印刷所 (株)北斗プリント社
